

子どもアドベンチャーカレッジ 2024 「横浜の未来を考えよう！～データを使って都市経営体験～」

“市役所の仕事”や“データ”をもっと学ぶためのブックリスト

オフィス303編「社会科見学！みんなの市役所」汐文社

全3巻 1階 暮らしを守る仕事 2階 健康と文化のための仕事 3階 まちをつくる仕事

市役所ではみんながいつも通りのくらしができるように、いろいろな仕事をしています。社会科見学をしている気持ちになって、どんな仕事があるかのぞいてみましょう。学校に関する仕事も、たくさんしていますよ。

三木義一^{かんしゅう}監修「キホンがわかる！税金とわたしたちのくらし」ほるぷ出版

全4巻 税金のしくみ 国のお金の使い道 地方のお金の使い道 日本の未来と税金

税金は、わたしたちが安心して豊かなくらしを送るために必要なお金です。みんなで国や地方におさめて、みんなで使っています。税金がどのように使われているか、イラストや写真、表などを使って説明するシリーズです。

廣瀬和彦^{かんしゅう}監修「わたしたちのくらしと地方議会」中央経済グループパブリッシング

全3巻 議会と民主主義 議員の仕事 選挙のしくみ

地方議会では、住民の代表である地方議員たちがさまざまなことを話し合って決めています。このシリーズは、地方議会で議員や議員といっしょに働く人たちが行っていることや、議員を選ぶ選挙について説明しています。

今野紀雄^{かんしゅう}監修「データの達人 表とグラフを使いこなせ！」ポプラ社

全4巻^{みん} 1 くらべてみよう！数や量 2 予想してみよう！数値^{すうち}の変化

3 組み合わせよう！いろんなデータ 4 たしかめよう！予想はホントかな？

データとは、「資料^{しりょう}や実験、観察などによる事実^{じつじ}や数値^{すうち}」のこと。何かを調べたいときは、データを集めて、そこから知りたいことを読み取ります。そんなときに役立つ表やグラフを使いこなす方法がわかるシリーズです。

本丸諒^{ちよ}著「10歳^{さい}からのデータリテラシー 統計学^{とうけいがく}・データサイエンスの基礎^{きそ}が身につく！」くもん出版^{しゅつぱん}

データリテラシーとは、「データについての知識^{ちしき}や理解力^{りかいりょく}」のことです。グラフや代表値^{だいひょうち}などの情報^{じょうほう}を正しく読みとくことについて、小学生のリコとソウタに、データ分析^{ぶんせき}の専門家^{せんもんか}のハナが楽しくおしえてくれます。

田中司朗^{ちよ}・艸場よしみ^{まど}著「窓をひらけばわかるデータのホント 体験^{たいけん}！統計リテラシー^{とうけい}」かもがわ出版^{しゅつぱん}

A校の虫歯の生徒は100人、B校は10人。A校の生徒の方が歯みがきをちゃんとしていないように見えるけど本当かな？窓を開くと、かくされた事実があった！クイズのように楽しみながら、正しいデータの読み方を知ろう！